

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	さくら医療福祉専門学校
設置者名	学校法人東洋育英会

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>授業計画書の作成については、教職員会議等で学生の成績や意見、実習先機関からの意見等の振り返りを行い、検討し、1月～3月に各担当講師が授業計画を作成する。年度当初に公表する。</p>	
授業計画書の公表方法	本校ホームページにて公開する。 https://www.skr.ac.jp/
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>規定出席率を充足したうえで、定期試験(筆記・実習)の成績を主として、レポート及び臨時試験、授業態度等を総合のうえ、下記のAからDまでの4段階評価において履修科目ごとに認定している。</p> <p>半期終了科目については100点満点で、通年終了科目については前期で40点、後期で60点を分配し、学年末に合計100点満点として下記の評価を行う。</p> <p>定期試験は前期、後期に各1回実施する。</p> <p>評価</p> <p>A評価 80点以上 合格</p> <p>B評価 70点以上80点未満 合格</p> <p>C評価 60点以上70点未満 合格</p> <p>D評価 60点未満 不合格</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

全履修科目毎及び合計点それぞれの評点(100点満点)の平均の算出において、客観的な指標を設定している。(小数点以下四捨五入)

客観的な指標の
算出方法の公表方法

本校ホームページにて公開する。
<https://www.skr.ac.jp/>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

卒業の認定については、卒業判定会議において下記の基準を超えたものに対して認めている。

1. 本校カリキュラムに定める卒業基準試験を除く全ての科目の成績評価(60点以上)、並びに出席日数等(3分の2以上の出席)の基準を満たしていること。
2. 卒業基準試験(臨床工学科、救急救命科)

(1)臨床工学科卒業基準試験判定基準

試験問題	午前90問、午後90問、計180問
総合演習判定基準 (全国統一模擬試験)	108/180点(60.0%)
総合演習判定基準 (国家試験)	108/180点(60.0%)

(2)救急救命科卒業基準試験判定基準

試験	午前	A問題 120問(各1.0点)、計120点
	午後	B問題 30問(各1.0点)、計30点
		C問題 10問(各2.5点)、計25点
		D問題 40問(各2.5点)、計100点
総合演習判定基準 (全国統一模擬試験)	通常問題(A+D)	132/220点(60.0%)
	通常問題(B+C)	44/55点(80.0%)
総合演習判定基準 (国家試験)	通常問題(A+D)	127/220点(57.7%)
	通常問題(B+C)	39/55点(70.9%)

卒業の認定に関する
方針の公表方法

本校ホームページにて公開する。
<https://www.skr.ac.jp/>